独立行政法人国立病院機構

栃木医療センター附属看護学校

友と学ぶ、共に学ぶ。

School Guide Book

友と学ぶ、共に学ぶ。

夢の扉へ、
第一歩を踏み出そう。

Let's do our best together!

看護師国家試験合格率 全国平均以上

支えあえる仲間たち、導いてくれるせんぱいたち、
アットホームな環境で、夢への扉を開きましょう。

学校長メッセージ
Principal´s Greeting

少子高齢化が進み医療・看護の需要は益々高まっています。そんな中で看護職を目指すみなさんの想いは尊いです。これを実現につなげるのが当校の役割です。ただ、いくら高邁な想いがあっても、それだけでは実現に繋がりません。最初に必要なのは、裏付けとなる知識・技術と資格の習得です。併設する栃木医療センターで臨床に携わる医師や看護師による講師陣の興味深い講義や臨床に即した実習による充実したカリキュラムは、みなさんのモチベーションを保つことでしょう。高い国家試験合格率の実績があります。

感性豊かな学生時代には、カリキュラム以外で学ぶことも多くあります。例えば、患者さんに寄り添う力となる共感力です。仕事として患者さんと接するときにこの力は諸刃の刃でもあり、有効に発揮するためには距離感やバランス感覚も必要です。このための倫理観を養うことも同時に要求されます。手本となるのは、実践で活躍する多くの先輩方です。多くの先輩と話をしましょう。

また、看護職になってからの継続力も学生時代に学んでいただきたいことです。どんなに優秀な人がベストな対応をしても、必ず良い結果が得られるとは限らないのが、医療・看護の不確実性です。この中でしなやかな折れない継続の力をつけるには、仕事や学業とは異なることに興味を持ち多角的視点で自分を見つめ直す教養を身に付けたり、つらい時に助け合う仲間の繋がりを構築することが重要です。

３年間の学生生活は短いです。同じ目標の仲間達とともに、学生生活をエンジョイしましょう。

独立行政法人国立病院機構
栃木医療センター附属看護学校
学校長 石原 雅行

教育理念
Our Philosophy

本校では、生命を尊重して豊かな人間性と高い倫理観をもち、科学的な知識による判断に基づき主体的に行動できる看護実践者を育てます。また、医療の発展に対応できる生涯学習能力、研究的態度を育みます。

母体である機構病院と連携した指導

当校は、全国140病院を有する国立病院機構が母体です。
関東信越グループ32病院の一つである栃木医療センターは、質の高い医療・看護を提供しています。
また、当校から毎年多くの卒業生が就職しており、卒業生が責任と愛情をもって後輩を育てています。
充実した指導体制と多くの先輩たちの指導のもとで、看護の知識・技術を学ぶことができます。

看護学校での一日

03 Daily time schedule

授業日の一日

便利な電子テキスト

08:50～ 1限目授業（90分）

本日の授業は「日常生活の援助技術Ⅰ」です。患者さんにとって快適な療養環境を調整するための技術を学びます。

10:30～ 2限目授業（90分）

12:00～ 昼食

患者さんの状態を再現するシミュレーター

13:00～ 3限目授業（90分）

3限目は、実習室での授業になります。事例をもとに、実際の患者さんを想定して看護援助を実施したり、シミュレーターを使用して病態把握のための観察方法を学びます。

14:40～ 4限目授業（90分）

仲間と技術練習

16:10～ 清掃、ホームルーム、技術練習

放課後は、授業で学んだ技術を習得するためにクラスメイトと技術練習を行っています。
また、課題のグループワークなどを行います。

17:00 ～ 帰宅

18:00 まで自己学習や技術練習ができます

8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00

実習日の一日

学校から栃木医療センターまで徒歩1分

09:00～ 臨地実習

主に栃木医療センターで実習を行います。実際に患者さんを受け持たせていただき、学内で学んだ知識、技術、態度を統合して患者さんに援助を行っていきます。

12:00頃～ 昼食

16:00 ～ 自己学習

実習後の記録整理・技術練習・グループ学習

病棟実習を終了し、学内に戻りその日の看護を仲間と振り返り、教員からの指導を受けます。さらにより良い看護の提供を目指して学習やグループでの学びを共有していきます。

17:00 ～ 清掃・帰宅

仲間とその日の看護を振り返り、実習内容への理解を深めます

看護学校の年間スケジュール

04 Annual schedule

月	学校行事
4月	入学式／新入生オリエンテーション／避難訓練／健康診断／親睦会
5月	看護の日
6月	講義・臨地実習
7月	講義・臨地実習／学生フォーラム
8月	夏季休業
9月	講義・臨地実習
10月	
11月	講義・臨地実習
12月	誓いの式／冬季休業
1月	講義・臨地実習
2月	看護師国家試験／卒業前技術演習／予餞会
3月	卒業式／学年末技術演習／春季休業

誓いの式

Q&A

Q1. 車での通学はできますか？

近隣の駐車場の契約を個人で行えば、自家用車での通学は可能です。

Q2. 長期休暇はどれくらいありますか？

年間10週間です。（夏季5週間、冬季2週間、春季3週間）

Q3. 実習はどこで行うのですか？

栃木医療センターが主ですが、NHO宇都宮病院、宇都宮西ヶ丘病院、訪問看護ステーション、地域包括支援センターや特別養護老人ホーム等での実習もあります。

Q4. 学食はありますか？

学食はありません。お弁当を持参するか、近くのコンビニや病院の売店を利用しています。

05 カリキュラム
Curriculum

1年生

看護の基礎と志を学び、実習への準備を整える一年。

基礎分野

■論理学　■社会学
■情報科学　■倫理学
■人間工学　■人間関係論
■教育学　■英語Ⅰ
■心理学　■健康科学

専門基礎分野

■解剖生理学Ⅰ（人体の構造・生命維持機能）
■解剖生理学Ⅱ（骨筋・循環器・呼吸器系）
■解剖生理学Ⅲ（消化器・腎泌尿器・内分泌系）
■解剖生理学Ⅳ（脳神経・感覚器系）
■疾病と治療（総論）
■疾病と治療Ⅰ（運動機能障害と治療）
■疾病と治療Ⅱ（呼吸・循環・造血機能障害と治療）
■疾病と治療Ⅲ（吸収・代謝・排泄機能障害と治療）
■疾病と治療Ⅳ（中枢神経・感覚機能障害と治療）
■疾病と治療Ⅴ（内部環境・生体防御機能障害と治療）
■疾病と治療Ⅵ（生殖機能の障害と治療）
■疾病と治療Ⅶ（小児に特徴的な機能障害と治療）
■栄養学（物質の代謝・食事療法）
■微生物学
■薬理学
■保健医療論

専門分野

■看護学概論
■共通基本技術
■日常生活の援助技術Ⅰ（環境）
■日常生活の援助技術Ⅱ（食事・排泄）
■日常生活の援助技術Ⅲ（姿勢と体位、睡眠・休息）
■日常生活の援助技術Ⅳ（清潔・衣生活）
■ヘルスアセスメント
■看護の展開方法
■診療に伴う技術Ⅰ
■診療に伴う技術Ⅱ
■地域・在宅看護論Ⅰ
■成人看護学概論
■高齢者看護学概論
■小児看護学概論
■母性看護学概論
■精神看護学概論

専門分野（臨地実習）

■基礎看護学実習Ⅰ（1年生後期の実習）

2年生

看護における、より専門的な分野が多くなり、実習も増えます。

基礎分野

■英語Ⅱ

専門基礎分野

■疾病と治療Ⅷ（精神障害と治療）
■公衆衛生

専門分野

■看護研究
■地域・在宅看護論Ⅱ
■地域・在宅看護援助技術
■地域・在宅で療養する対象の看護
■地域・在宅看護論演習
■運動機能に障害のある成人の看護
■生命維持機能に障害のある成人の看護
■消化機能、代謝機能に障害のある成人の看護
■排泄機能、生殖機能、免疫機能に障害のある成人の看護
■成人看護学演習
■高齢者の健康な生活の保持・増進に向けた看護
■健康障害のある高齢者の看護
■高齢者看護学演習
■子どもの成長発達に応じた看護
■健康障害のある子どもの看護
■小児看護学演習
■妊産褥婦の健康の保持・増進に向けた看護
■ハイリスクな状況にある妊産褥婦の看護
■母性看護学演習
■精神看護援助技法
■精神障害のある対象の看護
■精神看護学演習

専門分野（臨地実習）

■基礎看護学実習Ⅱ（2年生後期の実習）
■地域・在宅看護論実習
■成人看護学実習
■老年看護学実習
■経過別看護実習（慢性期）
■経過別看護実習（急性・回復期）
■経過別看護実習（終末期）
■小児看護学実習
■母性看護学実習
■精神看護学実習

※2年生・3年生を通じての実習となります。

3年生

実習が多くなり、実際の現場での看護を学びます。

専門基礎分野

■社会福祉　■看護倫理
■関係法規

専門分野

■看護研究演習　■災害・国際看護
■看護管理　■臨床看護技術演習
■医療安全

専門分野（臨地実習）

■地域・在宅看護論実習
■成人看護学実習
■老年看護学実習
■経過別看護実習（慢性期）
■経過別看護実習（急性・回復期）
■経過別看護実習（終末期）
■小児看護学実習
■母性看護学実習
■精神看護学実習
■統合実習

※2年生・3年生を通じての実習となります。

Records

看護師国家試験 毎年全国平均以上の

高い合格率

全国平均以上をキープしています。

当校卒業後の

主な就職先

国立病院機構病院への就職。
■国立病院機構栃木医療センター
■国立病院機構宇都宮病院
■実習関連施設

当校卒業後の

進学先

■仙台医療センター附属仙台看護助産学校
■マロニエ医療福祉専門学校助産科
■栃木県立衛生福祉大学校保健看護学部保健学科　等

06 メッセージ
Message

［　新たな知識を得ることが大きな喜び　］

１年生のため、まだ慣れないことばかりですが、少しずつ看護師としての道を歩み始めていると実感しています。1年生は講義と技術練習を中心に行っていきます。講義では学内の先生方に加え、医師などの授業もあります。看護学校は、看護師に必要な知識や技術を3年間で学びます。現在は日々の講義に追いつくことに必死ですが、今後の実習や将来の糧になると考えると、新たな知識を得ることに大きな喜びを感じています。入学したての頃は不安でいっぱいでしたが、毎日の講義やグループワーク、技術練習など学校生活を共に過ごしていくうちに自然と打ち解けることができました。仲間と共に学び助け合いながら、幼い頃からの夢である看護師の実現に向けて日々精進しています。

［　仲間と支え合いながら　］

私は、自分が看護師さんや医療者の方たちに助けられた経験があり、「私も誰かを支えられる看護師になりたい」と思い、当校に入学しました。初めは不安ばかりで緊張していました。しかし、そんな中でも一緒に乗り越えてくれる仲間に出会うことができ、今まで頑張ることができています。また、先生方や先輩方のおかげでここまで来ることができたと思います。2年生、3年生になると、さらに専門的な知識や技術を身につけていかなければなりません。大変なことや不安に感じることもあると思いますが、仲間と支え合いながら沢山の知識を身につけ、一歩ずつ成長出来るよう日々努力していきたいと思います。そして長いようで短い3年間を、楽しく過ごしていきたいと思います。

［　自分自身の成長を感じています　］

社会人経験を経て看護学校に入学した時は、勉強や実習についていけるか不安もありました。年齢差もあり不安もありましたが、周りの人に恵まれ、同じ看護師という目標に向かって頑張る仲間がいたことで、支え合いながら毎日頑張ることができています。
看護学校では、講義や技術演習、実習を通して知識や技術だけでなく、患者さんに寄り添う姿勢も学んでいます。実習中には、看護師さんから励ましの言葉をかけていただくことがあり、それが頑張る力になっています。
課題や実習で大変なこともありますが、一つひとつの経験を通して自分自身の成長を感じています。これからも学びを大切にし、患者さんに信頼される看護師を目指して頑張っていきたいと思います。

［　看護職という一生学びが必要な職業　］

看護学校を卒業して小児看護に携わり25年になります。小児病棟、新生児集中治療室（NICU）、小児科外来を経験し、10年前に小児アレルギーエデュケーターの資格を取得しました。疾患に負けずと頑張っている子どもたちの姿や、さまざまな問題を抱えて悩んでいるご家族や子どもたちに出会い、支えになれるような看護師になりたいと考えるようになりました。そしてもっと学びたいという気持ちが大きくなり、勤務を継続しながら大学院へ進学して小児看護専門看護師を取得しました。学生時代は勉強が苦手でしたが、今は学ぶことが楽しいです。看護職という一生学びが必要な職業を目指すみなさんのサポートができるように頑張っていきたいと思います。

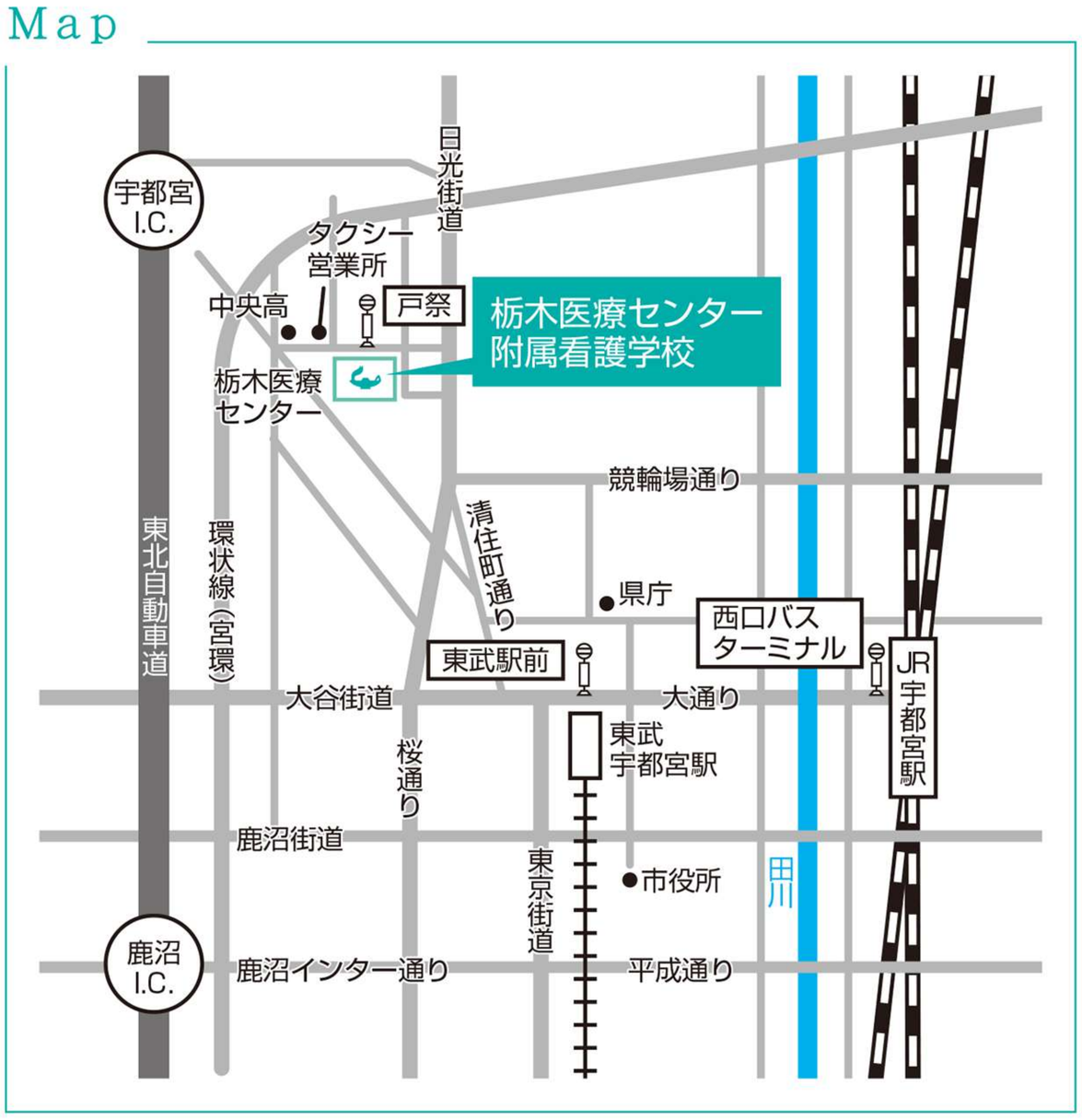
［　誰かのために仕事がしたい　］

「看護師になり、誰かのために仕事がしたい」という一心で入学した学生時代の日々は、膨大な知識と技術を習得することに追われ、時には壁にぶつかることもありましたが、仲間や先生方のサポートが大きな支えとなりました。卒業後は脳神経外科病棟での勤務を経て、現在は副看護師長として勤務しています。たくさんの患者とかかわる中で目の前の患者に関心をもち、患者の思いに触れようとする姿勢を大切にし、迷いながらも人と向き合う過程そのものに価値を見出し、自分自身の看護を築いていくことを大切にしてほしいです。

［　看護師はやりがいを感じられる仕事　］

私は小学2年生からバレーボールを始め、全国大会を目指して日々練習していました。大学でも続けるつもりでいましたが、新型コロナウイルスの影響で大会が無くなってしまい、進路を考え直した際、看護師を勧められ、進学を決めました。看護学校での3年間は人生で1番勉強した3年間でしたが、看護師になってからも学びの連続です。その分やりがいを感じられる仕事です。授業や実習を重ねる中で、私は明確な目標をもつことができました。また、学校での同級生は、就職してからは同期になるため、とても支えになり心強いです。皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています。

Map



Access

JR 宇都宮駅よりバス

【乗車】宇都宮駅西口バスターミナルの「2番」乗り場より
「細谷車庫行き（50番 清住町経由）」

↓

【下車】「戸祭」バス停
徒歩30秒。北門よりお入りください。

東武宇都宮駅よりバス

【乗車】大通り沿い「東武駅前」バス停より
「細谷車庫行き（50番 清住町経由）」
「ろまんちっく村行き（51番 仁良塚経由）」

↓

【下車】「戸祭」バス停
徒歩30秒。北門よりお入りください。

公式 Web サイト　公式 X　公式 Instagram

独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター附属看護学校

〒320-8580 栃木県宇都宮市中戸祭 1 丁目 10 番 37 号　TEL:028-621-4398（直通）

https://tochigi.hosp.go.jp/school/